

校名「明成」の由来

明成中学校の「明」は、知性を磨き、光り輝き賢いという意味である。「成」は、育つ、育て上げるといった意味がある。将来に向かって優れた人材の輩出に期待が込められた校名である。



校章の由来

デザインの創案者 道展会員 宮川美樹

《デザインの意図》

1. 曲線と直線の構成によって、暖かみと厳しさのある教育の理念を表現した。
2. 明成中学校の「明」の文字を形象化し、その中に、岩見沢市の市章を表すと同時に、光を放ちながら、未来へ発展する生徒の創造的な精神を、燃える太陽の中心に据えた。
3. 三つの校訓「聡明」「敬愛」「躍動」、三つの教育目標が緊密な調和のもとに日々の躍動する教育活動の営みを通じて、生徒の心に深く刻み込まれていく様子を、動きのある形に託した。また、この形は、生徒と教師、そして父母の三者がより緊密に結びつきながら、三者が理想とする1点を焦点に、そこへ至ろうと手を取り合って歩む様子を表現している。
4. 飛翔する鳩の翼の形には、平和な理想社会の建設を目指す、人類の根源的な願いをも込めている。

校訓・教育目標 (昭和60年4月1日 制定)

1. 校 訓

聡 明 (知)

- ・未来への夢や目標を持ち 進んで努力することができる生徒
- ・自信をもって判断し 自分の考えを発信・表現することができる生徒

敬 愛 (徳)

- ・仲間の思いを尊重し 力をあわせて物事を成しとげることができる生徒
- ・思いやりの気持ちを忘れず 礼儀正しく 自ら大きな声であいさつすることができる生徒

躍 動 (体)

- ・新しいこと 困難なことに挑戦し 可能性を高めることができる生徒
- ・生徒会活動等に進んで参加し明成中の発展に貢献することができる生徒

2. 教 育 目 標

(1) 知性を磨き、真理を探究する生徒

- ・高い理想をもち、たゆみなく努力する人
- ・正しい判断をし、実践する人
- ・豊かな創造力をもち、未来を拓く人

(2) 豊かな心情をもち、自他を尊重する生徒

- ・思いやりの気持ちをもち、協調できる人
- ・自然や人を愛し、美に感動する人
- ・謙虚な心で、礼儀正しい人

(3) 心身ともにたくましく、粘り強く実行する生徒

- ・自分を鍛え、困難なことにも挑戦できる人
- ・勤労の精神をもち、明るい環境をつくる人
- ・平和を求め、国際社会に貢献できる人

学校経営の重点

1. 学校運営のスローガン

同じ山に登る

2. 今年度の経営方針のキーワード

「Challenge チームで挑戦」 ～変化・連動～

